

## 平成 27 (2015) 年 3 月 18 日定例理事会議事録 (案)

庶務主査担当理事 佐藤 (和)

日 時： 平成 27 (2015) 年 3 月 18 日(土) 13:30~16:50

場 所： 東京港区立 神明いきいきプラザ集会室B

出席者 (敬称略)

理 事：木口会長，鳥越副会長，神戸副会長，佐藤常務理事，麻生，今西，入澤，岡田，岡根，菅野，熊井，佐藤 (和)，清水，高田，辻川，中山，橋本，旗手，平塚，松崎，山浦 (出席数/理事総数 21/29)

委員長： 岡田 (民)，矢野

監 事： 角田，西

オブザーバー：木村日本鑄造協会会長，北海道支部事務局 綾井

事務局： 佐藤常務理事・事務局長，細田，守岡

【議長】 木口会長

はじめに事務局から，今回の理事会出席理事は 21 名 (理事 29 名中) であり，定款第 30 条第 1 項に基づき成立していること，定款 31 条第 2 項により議事録署名人を議長，監事とすることを宣言した。

## 【定例議題】

1. 前回議事録 (2015 (平成 27) 年 1 月 23 日定例理事会) が異議なく承認された。
2. 財務及び会員に関する事項
  - 2.1 2015 (平成 27) 年 1 月，2 月，月次収支報告  
佐藤常務理事より報告があり，了承された。
  - 2.2 2014 (平成 26) 年度累計 (4 月~2 月) 収支報告  
佐藤常務理事より報告があり，了承された。
  - 2.3 2015 (平成 27) 年 1 月，2 月の会員異動報告  
佐藤常務理事より報告があり，了承された。2014 年 3 月末に比較して，2 月末時点で正会員 30 名，維持会員 14 件増加したと報告された。また，減少分として学生会員 19 名，外国会員 3 名と報告された。
  - 2.4 2015 (平成 27) 年 1 月，2 月 入会会員の承認の件  
佐藤常務理事より説明があり，審議の結果，異議なく承認された。
  - 2.5 会員連絡不通者リスト (会員資格喪失対象者案)  
佐藤常務理事より説明されたが，木口会長より事前に各支部長宛に確認をお願いしたあと理事会に提案し春の大会までに報告できるように指示された。
3. 各種委員会に関する事項
  - 3.1 国際関係委員会報告
    - 3.1.1 WFO 理事会報告  
WFO 理事会へ出席された木村 WFO 理事より，資料に基づき報告された。事務局体制の弱体を補う為に，スペインのアステラン研究所が事務局の補佐機能となる。これに関連して木口会長より WFC2016 の準備状況について説明があり，4 月に行われる各支部の総会で WFC2016 の PR をお願いしたい旨，話された。清水企画委員長より WFC2016 は国内における春の大会を兼ね日本語通訳を付けるので，参加の PR をお願いしたい旨，話された。
    - 3.1.2 WFC2016 募金委員会報告  
2015 年 3 月 13 日現在の募金確定額について佐藤募金委員会事務局長より報告された。目標 60,000 千円に対し 52,530 千円 (内訳は，企業 112 社，個人 9 名，本部扱い分 40,680 千円，支部扱い 11,850 千円，寄附金 45,170 千円，協賛広告掲載 7,360 千円)、となっている。
    - 3.1.3 WFC2016 組織委員会報告

木口委員長より、資料に基づき報告がありました承された。(本件、3.1.1の木村理事に引続き報告された。)

#### 3.2 研究委員会報告 ー特殊鋳型研究部会シンポジウム開催計画案の件ー

菅野研究委員長より特殊鋳型研究部会シンポジウムを2015年6月25日(木)早稲田大学西早稲田キャンパスにて開催する計画について説明があり、異議なく承認された。また、精密鋳造研究部会のOSを5月及び10月の全国大会で計画している旨報告された。

#### 3.3 財務委員会報告 ー2014(平成26)年度決算見込み及び監査の件ー

佐藤常務理事(代 内田財務委員長)より2014年度決算見込みについて説明があり、異議なく承認された。会計監査は4月27日(月)の予定となっている。木口会長より研究報告書カラー化の実施等は、研究委員長などと相談するなどの対応が必要であり、予算の想定範囲内に抑えるよう検討してもらいたい旨、話された。

#### 3.4 編集委員会報告 ー広告掲載に関する内規見直しについてー

平塚編集委員長より、「株式会社ナカヤマ」の広告原稿を受けたが、広告として会誌に掲載するに相応しい内容かどうか検討中であり、理事各位のご意見を伺いたい旨、説明された。木口会長より、一か月間保留とし、理事会で出された意見を含めて編集委員会で議論し結論を出すよう指示された。

#### 3.5 企画委員会報告 ー2016・2017年度 定期改選の進め方に関する件ー

清水企画委員長より、2016年度以降2年間の学会運営体制を決める選挙を実施するにあたり、定款細則及び代議員選挙管理委員会規程の一部変更をしたい旨、説明があり異議なく承認された。役員候補者選考委員会規程は新たに作る。木口会長より、公益社団法人になって初めての改選であること、各支部から推薦された方が理事として活躍して頂きたいこと等、今回の改正の背景について話された。

### 4. 学会運営及び行事に関する事項

#### 4.1 公益目的事業変更の件

佐藤常務理事より、学会のホームページに「技術相談」「論文執筆相談」について掲載されているが、2011年提出の「公益法人移行認定書類」に記載されていない旨、内閣府担当者より指摘を受けた旨報告された。本件を平成27年度の事業計画書に記載、理事会で承認を受け、事業計画とともに議事録に記載する旨、説明があり異議なく承認された。

#### 4.2 2015(平成27)年度事業計画の提案

佐藤常務理事より、2015(平成27)年度事業計画案について資料に基づき報告され、異議なく承認された。学術講演会、講習会等の開催事業(公1)の(2)技術講習会に「学生鋳物コンテスト」「鋳造業向け材料力学入門講座」「キューボラキャラバン」を追記した。鋳造工学に関する調査研究事業(公2)に①鋳造工学に関する技術相談事業、②鋳造工学に関する論文執筆相談事業、③鋳造工学に関するQ&Aコーナーの設置、を追記した。日韓YFE大会への参加は、国際関係委員会の欄に記載した旨説明された。表彰の支部関係欄で、北海道支部においては功労賞があり、長岡賞が新たに入る。論文執筆相談事業において現場改善事例などもあるので「論文等の執筆に関し」と見直しをお願いする旨、神戸副会長より話された。

#### 4.3 2015(平成27)年度予算案の提案

佐藤常務理事より、2015(平成27)年度事業計画予算案および特別会計(基金)使用計画と2015年度末予測について報告され、異議なく承認された。尚、当期中における資金調達の予定は無い。また、当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定は無い。

#### 4.4 木口会長より、日韓YFE参加費用は国際関係費へ繰り入れること。また5月8日の理事会において副会長、財務委員長、企画委員長は、午前中から打ち合わせの時間を予定する旨話された。

#### 4.5 内閣府立ち入り検査報告

佐藤常務理事より、平成27年2月9日(月)に行われた内閣府立ち入り検査結果について報告された。これから改めて通知することは無いが、講評として5点話があった。

#### 4.6 理系学生応援プロジェクト開催報告と決算承認の件

佐藤常務理事より、2月7日～8日に室蘭工業大学で理系学生応援プロジェクトを開催し、参加者は34名で費用は716,770円であった。本件の費用は、特定費用準備資金「公2 鋳造人材育成基金」を引き当てる。1回目と合せて1,243,594円の支出となり、積立金3,000千円の残金1,756,406円は鋳造紹介DVDの製作費の一部に引き当てる。これによって内閣府に約束した「公2 鋳造人材育成基金」は

計画通り消化する旨、説明があり異議なく承認された。

#### 4.6 第168回全国講演大会のお知らせ

今西支部長より、第168回全国講演大会を平成28年9月23日(金)～26日(月)にかけて高知市文化プラザ「かるぽーと 高知」で開催する計画の準備状況について報告され了承された。

#### 5. 各種選考に関する事項

##### 5.1 2015(平成27)年度「日本鑄造工学会大賞」授賞者提案の件

木口会長より、日本鑄造工学会大賞に小林武氏、村田悦夫氏の2名が選考された旨、説明され異議なく承認された。また大賞の選考内規の改訂が必要であり、次回の理事会に提案する旨、説明され了承された。

##### 5.2 2015(平成27)年度「論文賞」「網谷賞」推薦の件

平塚編集委員長より、優秀論文賞1件、論文賞2件、網谷賞4件を推薦したい旨、報告があり異議なく承認された。

##### 5.3 2015(平成27)年度若手支援・奨励金受給者決定の件

木口会長より、若手研究奨励金5件(含1件は特別)、若手活動支援金2件、新東工業鑄造技術研究奨励金1件を選考した旨、説明があり異議なく承認された。尚、2013年度から研究奨励金受給者に「誓約書」の提出を依頼し始めた旨、説明された。

##### 5.4 2016・2017(平成28・29)年度定期改選の進め方

佐藤常務理事より、2015年3月18日(本日)の理事会において「変更案(定款細則の変更等)の提案・承認」、5月8日の理事会において「代議員選挙変更後の具体的実施案の提案・承認」、5月23日の総会において「代議員選挙変更後の具体的実施案の報告」、のスケジュールで実施する旨、説明され了承された。

##### 5.5 2014(平成26)年度「奨励賞」授賞者報告

佐藤常務理事より、2014(平成26)年度「奨励賞」の授賞者32名の紹介があり了承された。

#### 6. その他の事項

##### 6.1 鑄造工学会事務局体制報告

佐藤常務理事より、2015年4月1日以降の事務局体制について説明があり、新規特別職員として「佐藤和則」が入局する旨、説明があり了承された。これに伴い、業務分担を見直し、4月1日付で発行する旨、説明があり了承された。木口会長より、庶務主査担当として業務の重複する部分は鳥越副会長に兼任して頂く旨、説明があり了承された。

##### 6.2 日本鑄造工学会2015年度事務局休日の件

佐藤常務理事より、日本鑄造工学会規程10-1「職員就業規程」第10条により、5月1日は創立記念日のため休日となる。夏休みは8月12日(水)から14日(金)の3日間を一斉取得日とし、残り2日間は各自、計画的に取得する旨、説明があり異議なく承認された。

##### 6.3 2015年度理事会開催日(案)の件

佐藤常務理事より、2015年度理事会開催日を①2015年7月30日(木)13:30～16:30、②10月24日(土)12:30～13:50 室蘭工業大学、③12月4日(金)13:30～16:50、④2016年1月29日(金)13:30～16:50、⑤3月16日(水)13:30～16:50、⑥4月28日(木)13:30～16:50、⑦5月21日(土)12:30～13:50 ポートメッセ名古屋、の計画である旨、説明があり異議なく承認された。

##### 6.4 第5回世界工学会議(WFECC2015 京都)参加のお勧め

佐藤常務理事より、来る11月29日～12月2日に京都国際会議場で開催される「第5回世界工学会議」(WFECC2015 京都)への参加について、各学協会において会員にご案内して頂きたい旨、日本工学会会長から要請が届いており、日本鑄造工学会としては木口会長名で参加のお勧め案内を配信する旨、説明があり了承された。

##### 6.5 次回及び次々回理事会の開催日

佐藤常務理事より、次回理事会開催日の説明があり、異議なく承認された。

- 1) 次回 【日時】 2015年5月8日(金) 13:30～16:50  
【場所】 東京港区立 神明いきいきプラザ集会室 B
- 2) 次々回 【日時】 2015年5月23日(金) 12:30～13:20  
【場所】 早稲田大学 西早稲田キャンパス 55号館S棟2階

【補足】議長、監事2名が議事録署名人となる。

以上